

ゲーム取り入れた  
授業法などを学ぶ

英語教育セミナー

全国語学教育学会大分支部、県インターナショナルネットワーク（Okkinet）などは23日、大分市の県立芸術文化短期大学で英語教育セミナーを開いた。

県内から小学校の教諭や熟経営者など英語教育に携わる約70人が参加。小学校で英語教育が本格的に始まるのを前に、教材や授業の進め方などを学んだ。

大分市の大分大付属小学校の山元一哉教諭、寒田小学校の南悦子教頭らが、ゲームを取り入れたモデル授業を実践形式で紹介した。

市内から参加した小学校教諭（31）は「英語を指導している人、外国で生活したことのある地域の人を授業に招くなどの工夫をしている。本格実施を前にスキルアップに努めた」と話した。



小学校で英語教育が本格的に始まる前にスキルアップ